

「さっぽろ10区」でのマルチ企画
小樽特集マルチ企画

小樽エリアでは、札幌圏からの集客が目下の最重要課題であることから、札幌市内エリアへ朝刊と一緒に配布される「さっぽろ10区（朝刊別刷）」で企画を展開しました。制作デザインについては、小樽出身のデザイナーと丁寧な打ち合わせをし、今までにない斬新なデザインを考え、すべての広告枠を買い切るマルチだからこそこできる広告展開や、広告カット部分など小樽らしさを出した目を引くクリエイティブを目指しました。

2017年6月30日
朝刊 札幌市内版
(全3枠)



「さっぽろ10区」は札幌市内のみでの配布のため、小樽市内のクライアントは本媒体についての予備知識がありませんでしたが、逆に、その点をフックにして「さっぽろ10区が読者にとってどんな媒体なのか」ということを、飲食店だけではなく、観光客の足となっている自転車屋や人力車、八百屋、乗馬クラブ等、幅広い業種のクライアントへ丁寧に伝え、熱心に話を聞いていただけました。

クライアントからは「また本部に予算を掛け合ってみますので、ぜひ次回も提案してください」とのお言葉もいただき、次への手ごたえを得ることができました。

(小樽支社営業部 大野知里)

POINT!

- ◆生活情報版「さっぽろ10区（トーク）」
・発行…毎週火・金曜日 朝刊折込み
・体裁…ブランクセット判 4頁 フルカラー
・範囲…札幌市内 約35万部
・広告枠…フロント、終面、題字横
・保存性…2日以上、手元においている読者が約50%と、高い保存性があります！

◆お問い合わせ/北海道新聞社営業局 (TEL011-210-5713) または 各支社営業部へ (2017.10)

\* ウェブサイトにバックナンバー掲載中! 【道新 営業局】で検索! (http://adv.hokkaido-np.co.jp/)